

2020年7月5日 NO.55-27

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K兄弟
前	奏		
礼拝への招き	ローマの信徒への手紙 8章28節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 130 (1)		
祈	禱		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	創世記 37章1節～36節 (旧約 63頁)		
説教	「ヨセフの夢」		
祈	禱	吉田謙牧師	
静	思		— 神の言葉 —
※賛美	290 (2)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問11 (週報裏面)		
※使徒信条			
献金	U姉妹・K姉妹・G姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌	栄 542		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報告	礼拝当番 I 執事・T姉妹		— 派遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちの罪は、自分一人で負うには重すぎます。
あまりにも確かで、隠すことができません。
あまりにも複雑で、ときほぐすことができません。
あまりにも深く、はかることができません。
くちびるが震え、言葉にするのを恐れます。
私たちにふさわしいのは、永遠の火による裁きです。
変えることのできない過去の罪から解放してください。
変えることのできる未来の可能性を開いてください。
日々、キリストに似る者となるように、恵みを増し加えてください。
世の光であるイエス・キリストによって祈り願います
アーメン。

司式 しばらく目を閉じて、悔い改めと赦しの願いに心を集めましょう。
静思の時間をもちます。(40秒)

赦しの宣言

司式 神の恵みによって宣言します。
主イエス・キリストの十字架を信じるあなたがたは、
罪を犯すことがあっても新しい人です。
罪を犯すことがあっても神の子です。
神は砕かれた魂を何よりも喜んでくださいます。(詩編51:19)
主イエス・キリストは罪を犯した女に言われました。
「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。
これからは、もう罪を犯してはならない。」(ヨハネ8:11)

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(ネット併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 Y先生
 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇教会学校教師会 礼拝後
- ◇小会 1:30~

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/6/28		男性	女性	男児	女児	合計
集	礼拝	13	30	2	2	47
	祈禱会	2	0	0	0	2
	求道者会	1(3)	8(3)	0	0	9(6)
	オリキッズ	-	-	-	-	-
会	礼拝の恵み	-	-	/	/	-
	成人科	6	16	/	/	22
	幼稚科	4	6	0(0)	2(0)	2(0)
	小学生	/	/	1(1)	0(1)	1(2)
統	校	/	/	1(1)	0(0)	1(1)
	計	礼拝		64	000	
献金	教会学校		4	000		

今週の集会

- ◇祈禱会 7月8日(水) 午前10時30分～ ライブ配信併用 ペトロの手紙二の学び
- ◇相談日 7月8日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 7月9日(木) 午前10時30分～ ネット併用(家庭集会と合流)
- ◇石川ヨナ姉妹コンサート撮影 7月11日(土) 午前10時～

次週の集会 (7/12)

- ◇教会学校 〈司会〉 K先生
 (ネット) 〈お話〉 K神学生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「主が共におられる」
 〈聖書〉 創世記39章1節～23節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌130・280・543
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 後藤幸恵姉妹
 〈献金〉 K姉妹・G姉妹・U姉妹
 〈礼拝当番〉 I執事・T姉妹
- ◇執事会 午後1時30分～

お知らせ

- ◇密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇婦人会バザーは当面中止にいたします。それに伴い、バザーの品物の提供はしばらく受付を延期しますので、よろしく願います。
- ◇水曜日祈禱会は、今週からライブ配信を継続しながら、少しずつ再開していきます。
- ◇求道者会も、ネットを併用しながら、少しずつ再開していきます(家庭集会も合流)。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。7月12日放送予定：柏木貴志先生(岡山教会)「キリストとの出会い II」
- ◇掲示板
 - * ネット合同夏期学校のお知らせが届いています。
 - * 西部中会中高生会zoomミーティング開催の案内が届いています。
 毎月第4金曜日午後8時～ (ミーティング ID 918 9315 8635 パスワード 118938)
- ◇今週の牧師予定
 - 7月6日(月) 午前11時～ 教師の働きに関する委員会 於：神港教会
 - 7月6日(月) 午後1時30分～ 関西地区伝道協議会定期会 於：神港教会
 - 7月6日(月) 午後3時～ 中会定期会 於：神港教会

7月の祈禱課題

- ①新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ②中会定期会のために(7/6)。
- ③夏の諸集会のために。
- ④神学校のために(夏期伝道のために)。
- ⑤教会学校のために。
- ⑥石川ヨナコンサート動画配信のために(7/11)。
- ⑦闘病中の方々を覚えて。
- ⑧求道者の方々を覚えて。
- ⑨当教会への加入準備中の高橋恵美子姉妹のために。
- ⑩受洗を控えておられる萩原シマ子姉妹と松原光起くん(幼児洗礼)を覚えて。
- ⑪川島利子姉妹のために。
- ⑫年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑬豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑭滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑮7月生まれの方のために。

今月の掃除当番 K姉妹・K姉妹・T姉妹・Y姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「異邦人の救い」

旧約聖書 ヨナ書4章1節～11節：恵みと憐れみの神

新約聖書 エフェソの信徒への手紙2章11節～22節：神の家族

悪に満ちていた大いなる都ニネベの人々が「あと40日で滅びる」というヨナの災いの預言を聞くやいなや、悔い改めて神を信じるようになったのを見て、ヨナはなぜ怒ったのでしょうか。預言者としての自らの存在意義を見いだせなかったからではないでしょうか。

待ち望んでいたメシアに出会った喜びを伝えるために、人目を避けて暮らしていたサマリアの女性は町の中心に出かけて、主イエスを証したので、多くのサマリア人がイエスのもとに来ます。主イエスの言葉を聞いて、さらに多くの人々が信じるようになり、もはや女性の証言を必要としなくなるのです。ヨナ書とヨハネ福音書の2つの物語は、民族・国の境界を自由に超えて実現される神の大いなる救いと恵みの業の前に、一介の預言者・伝道者の働きは真にささやかなものでしかないことを伝えていきます。エフェソはキリストの十字架を通して、ユダヤ人と異邦人とを隔てている壁は壊され、両者は和解させられ、一つの民、一つの体、神の家族の一員とされたことを高らかに宣言します。ユダヤ・キリスト教の伝統から遠く離れた東アジアの小国にあってキリスト教信仰を与えられた私たちは、自らの信仰生活を通して、福音の普遍性を証しすることができます。しかしその一方で「キリストにあって世界中のすべての人々は神の家族である」という確信が植民地時代以来、多くの宣教師たちを世界伝道へと駆り立て、西欧的価値観によって土着の信仰と霊性を踏みにじり、力をもって支配する形でキリスト教信仰を広めた負の遺産を忘れることはできません。たとえば、土地を奪われ、共同体は崩壊し、伝統的文化と霊性を失ったカナダの先住民の人々は今日もなお精神の荒廃から立ち直れず、現代社会にも適応できずに苦しんでいます。そのような悲劇の中にも、祖母たち母たちから伝えられた霊性と癒しの文化を保ちつつ、キリスト教の霊性と調和させながら、先住民の教会を導いてきた女性指導者たちの物語は、神の恵みの幅広さと奥深さ、福音の豊かさを余すところなく伝えていきます。「キリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げ」(エフェソ3:15)、「聖なる民」「神の家族」そして「聖なる神殿」として組み立てられてゆきます。それは、福音が異なる文化伝統を「キリスト教化」するのではなく、多様性を豊かさとして祝福し、包み込み、新しい神の民を創造する形で広がってゆくことを意味しているでしょう。プロテスタント伝道から150年を経て、私たちは自らの伝統的文化・宗教との対話と調和を通して、福音の豊かさを喜びと共に受け取ることができるのでしょうか。

ウエストミンスター小教理問答

- 問11 神の摂理のわざは何であるか。
答 神の摂理のわざとは、神の全被造物とそのすべての行動の、最もきよい、賢い、力強い保持と統治である。

使徒信条

われ天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と榮えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。